



IHI
PARKING NEWS

IHI運搬機械株式会社

タワー式・地下式

北海道／011-211-8148 中部／052-586-3261 四国／087-823-2321
東北／022-211-9951 静岡／054-272-6412 九州／092-718-2140
東京／03-5550-5794・5 関西／06-6281-2025
横浜／045-664-5495 中國／082-297-4033

www.iuk.co.jp

自走式
東京／03-5550-5374
中部／052-586-3261
関西／06-6281-2166

IHI
PARKING NEWS

株式会社IHI扶桑エンジニアリング

二・多段式

東京／03-5626-5614 中部／052-446-5221 関西／06-6301-5988

www.fuso-e.co.jp

今を見つめ、未来を見据えた事業戦略を展開。これからのもちづくりに立脚したビジョンを推進し、社会の要請、お客様のご期待にお応えしてまいります。

キューブご愛読の皆様、日頃から当社をお引き立ていただき心から御礼申し上げます。紙面を借りまして一言ご挨拶をさせていただきます。

さてわが国では人口減少が進み、クルマ離れの傾向が顕著になると同時にカーシェアやライドシェアなどのサービスも普及の兆しが見えてきます。このような環境下において当社におきましても「車を止める場所」という概念も含めて、今後の変化への対応がますます重要となると考えています。一方海外に目を転じますと、中国や東南アジア諸国の経済成長に伴い駐車場の需要も伸び、もちづくりの一環として当該地域の皆様の期待にジャパン・クオリティの優位性を通じてお応えしていきたいと考えています。

当社では未来への躍進に繋げるべく一昨年秋に「10年ビジョン」を策定し、事業戦略の進捗には手応えを感じています。たとえば足元においては、機械式・自走式駐車場の進化、ビッグデータを活用した運営やメンテナンスの強化などが挙げられます。また将来の「もちづくり」に視点を置き、クルマや「〇」の技術革新に対応するため、パーキングシステム事業部内で横断的な研究開発・新事業化を担当する「開発部」を新設しました。新事業につきましてはさまざまな観点がありますが、単にハードを提供するだけではなく、そこにはどのような価値を附加すれば駐車場およびクルマのご利用者様のご期待にお応えできるかという考え方が展開の中心になります。自動車交通における社会インフラの一端を担う企業として貢献する、コンセツション型ビジネスの推進などもそのひとつです。そしてQSCC(パーキング・サポート・コントロールセンター)によるICTを活用した保守サービスの高度化、自走式駐車場として初めて国土交通省のQCTの認証を取得するなど、大きなテーマである安全・安心、環境配慮面でも一層万全を期してまいります。新機種としても、お客様の声を起点にさらなる低騒音・円滑性の向上を果たしたエレベータ・パーキングの新シリーズ投入を控えています。

当社はこれからも現場に目を配り、社会やお客様の声に寄り添い、より技術とものづくりの強みを結集したご提案によって共に成長させていただきたいと願っています。パーキングシステムのリーディングカンパニーとして引き続きチャレンジを続けてまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。



パーキングシステム事業部事業部長 常務取締役

武田 哲 (たけだ てつ)

昭和56年に石川島播磨重工業株式会社(現株式会社IHI)に入社。航空宇宙事業の生産管理部長、原動機プラント事業の副事業部長などを経て、平成25年6月当社取締役に就任。平成28年4月にパーキングシステム事業部長に就任。長年培った経験や視点を活かして、次代に向けたパーキングシステム事業を牽引しています。

INDEX

- 特集／自走式パーキング導入事例 タイキ1333磐田南店様 **2**
- フォーカス／信頼される企業を目指す「パーキング事業10年ビジョン」 **5**
- トピックス／建築物省エネルギー性能表示制度の最高評価を取得 **6**
- 的確な保守点検・迅速な故障対応を支えるICT **6**



タイキチェーン「タイキ1333磐田南店」

- 所在地: 静岡県磐田市上岡田116-1
- 竣工: 2016年10月31日
- パーキング概要:
自走式パーキング・4層5段K4・連続傾斜式
(728台収容)



自走式パーキング導入事例 タイキ1333磐田南店様

Jリーグ・ジュビロ磐田のホームタウンで有名な静岡県磐田市。

昨年末にオープンしたパチンコホール「タイキ1333磐田南店」は、愛知県を中心に関東最大かつ県下最大級のスケールを誇る巨艦店です。今回はお楽しみいただくお客様のために大きな役割を担う、また当社においてもトップクラスの受注規模となる自走式パーキングの導入についてお話を伺いました。

静岡県のJR磐田駅南口から車で約5分。昨年12月23日のグランドオープン以来、「タイキ1333磐田南店」は、上質なおもてなし空間という店舗イメージに加え、電車は東海道本線、車なら東名高速道路と国道1号線、周辺には交通利便性の高い県道が多く走り、隣の袋井市や浜松市からもアクセスしやすいロケーション面から多くのお客様の人気を集めています。常に顧客満足を追求するパチンコホール様では、一般的に経営戦略の一環として快適な駐車場完備が考慮されますが、「タイキ1333磐田南店」様では新設した自走式パーキング(728台収容)に平置きを加え、1043台分の広大な駐車スペースを確保されています。

今回は「遊び」を通じて地域社会に貢献し、こうした顧客本位型の店舗を開拓する株式会社伸喜様に、自走式パーキングをお選びいただいた導入経緯を取材。遊技業界でお客様第一を貫くお考えをはじめ当社製品への評価などをお聞きして、今後の営業活動に生かす貴重なご意見として参考にさせていただきました。

「お客様第一」の経営理念を実践。今後の展開を担う施策のひとつが駐車場の充実化。

最上級のおもてなし空間を用意して、静岡初進出の郊外型大型店が誕生。

タイキグループ様は、三河地区蒲郡市・豊川市・豊橋市・岡崎市(および尾張地区(稲沢市))の愛知県を中心に、名古屋市内・三重県(四日市市)においてパチンコチェーン「タイキ」を運営されています。13店舗目となる「タイキ1333磐田南店」は静岡初進出となります。御社にとつてはどのような位置付けなのでしょうか。

「タイキグループは昭和48年にオープンした蒲郡本店以来、愛知県を中心に展開を広げてきました。店名の1333にもある遊技機台数が示す通り、タイキグループ最大かつ静岡県では最大級のスケールを誇る巨艦店で、主に県東側に進出してきた延長として近隣県の磐田市に出店しました。今後静岡県に新たな展開をしていく意味では、グループのモデルケースとして認知度アップを高める、エリア戦略的にも非常に重要な店舗だと考えています」(小田様)

店内は圧倒的なスケール感に加えて高級デザインをお願いしました。自分たちでは気づかない点にも適切なアドバイスをもらい、とても助かりました。今後も期待しています」(小田様)

導入していただいた自走式パーキングは728台収容で、店舗平置き駐車場と合わせると1043台分のスペースが確保されています。特に郊外のパチンコホールでは駐車場の重要性は大きく、今回は遊技機台数に近い収容スペースを備えたことで、今後の改修・増築時にも充分対応。これもタイキグループ様の顧客満足に対する姿勢の表れといえます。また1台分の車室幅や斜路幅の広さについてはご利用者にも好評いただいているとのことで、お客様第一のお考えに沿い大切な責務を果たすことができました。当社もパーキングシステムのリーディングカンパニーとして、いただいた信頼に甘えることなく、迅速なメンテナンスサービスなどを通じてさらなる発展のお手伝いをしたいと考えています。



小田 博正 様

感のあるコーディネイトが施され、パチンコ・パチスロ・レストスペースもそれぞれ異なった空間となっています。全体的に広々とした空間の解放感に、やすらぎや「新しさ」を取り入れた店舗づくりが印象的で、上質な時間と空間提供を通じてお客様への強い思い入れがうがえます。



ゆったりとした空間を確保した充実の店内施設

重要です。たとえばコンビニエンスストアの併設、最新機種を揃えたマッサージルーム、タブレット端末や漫画3000冊以上が完備されるライブラリーコーナー、そしてハウダールームやマッサージシアターを標準装備した女性専用ルームなどを用意して少しでもお客様に喜んでいただけよう最大限努力しました」(小田様)

されている「タイキ1333磐田南店」。

小田様の言葉通り、お客様の心をつかみ、いかにリラックスして楽しんでいただけ

るか、あらゆる企業努力が込められた店舗であることが一見してわかります。

郊外型パチンコホールの経営上なくてはならない駐車場ですが、もともとタイキエン様においては当社製品を5か所で導入いただいています。選定にあたってはどのような理由があつたのでしょうか。「一番の理由は、何といっても実績であります。他店舗での使用についてもまったく問題がなく信頼できますし、価格面も含めて総合的な評価で決定しました。私たちは「遊び」を通じて地域社会に貢献するというタイキグループの理念のもと、徹底的にお客様第一主義を実践しています。これはお客様にご利用いただく駐車場建設にも通じることで、I.H.I.さんにはさまざまな要望を出しました。特にこだわったのは、ホール棟との一体感ですね。周辺のお客様への配慮はもちろん地元密着型コミュニティとしていつまでも愛していただきたいという願いから、地域にとけこむ調和性のある



当社営業担当からの視点

パーキングシステム事業部 営業統括部
自走式営業部部長 神田 英俊

パチンコホール様独自のご要望に、培ってきた高度な提案力で対応。



お客様にご好評いただくスペース効率の高い自走式駐車場

な点についても店長様などと検討を重ね、

■連続傾床タイプでありながら傾斜を感じさせないレイアウト ■なるべく壁を設けず空車スペースを見つけやすいレイアウト ■安全性を重視した斜路幅・車室幅の確保 ■調整池を駐車場棟基礎部に組み込みコストダウン化、といった提案を具現化して無事完成に導くことができました。またエレベーター出入り前のスペースを広くすることで、歩車分離による安全性や視界を重視。雨天時にお客様がなるべく濡れない降雨対策として駐車場とホールの間の庇の取り付け、とともに農地であったことによる防鳥対策などもリクエストにお応えして高い評価をいただけています。

タイキグループ様におかれましては、大型店舗である「タイキ1333磐田南店」を起点として静岡地区への出店拡大を視野に入れています。当社も出店計画時点からご要望、計画地の条件を確かに見極め、営業・設計・建設部門が

自走式パーキングは高い収容効率と利便性で幅広い用途に採用していただいている。当社の収容台数累計は95000余りの納入実績となっています。この新店舗に導入されたのは連続傾斜式で、主な特長は専用スロープを持たず効率的、緩やかな勾配による優れた利便性・安全性、そして場内動線の明確さなどが挙げられ、斜路(スロープ)そのものを駐車スペースとして最も駐車効率がよく駐車台数を確保

できる形式となっています。

728台収容の自走式パーキングとして

当社案件の中でもトップクラスの規模と

なった今回、タイキグループ様からはお客様目線に基づいたさまざまご意見をいただきました。小田社長もおっしゃっていました。ホール棟との一体感については、設計事務所と協力して、ホール棟との外壁デザインとの協調はもちろんサンインデザインにも配慮しました。店舗構造時から具体的に

いたと考

積み重ねてきた実績と信頼を基に、あらためて駐車場の重要性を再認識。

TOPICS

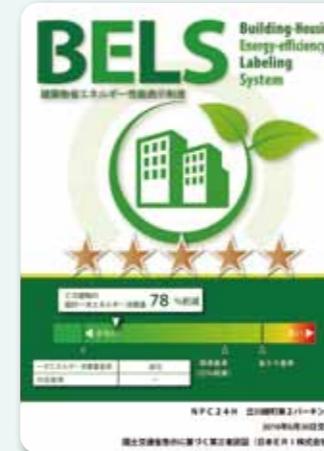
「Hー運搬機械では、パーキングシステムのリーディングカンパニーとして「パーキング事業10年ビジョン」を一昨年秋に策定。■世界のまちづくりに貢献 ■クルマをとめる人々に幸せを ■働くひとりひとりの成長と幸せを、どうビジュヨンを実現するべく具体的な活動に入っています。たとえば人財の育成、マーケティング力と先端的技術力の強化、体制整備などはもちろん、ストック拡大のために投資やM&Aも積極的に実施。社員ひとりひとりが主体性、革新的な発想や行動力を備え、一体感を持つてより高い目標に取り組み、お客様満足を追求し続けながら次の発展への礎を築き上げていきます。Hー環境技術などの先端技術を駆使して、社会インフラの次世代型管理を行うスマートシティを提案した「第1回次世代都市開発EXPO」への出展もその一環です。

駐車場として初の建築物省エネエネルギー性能表示制度の最高評価を取得



BELS評価取得物件
NPC24H立川緑町第2パーキング 自走式駐車場

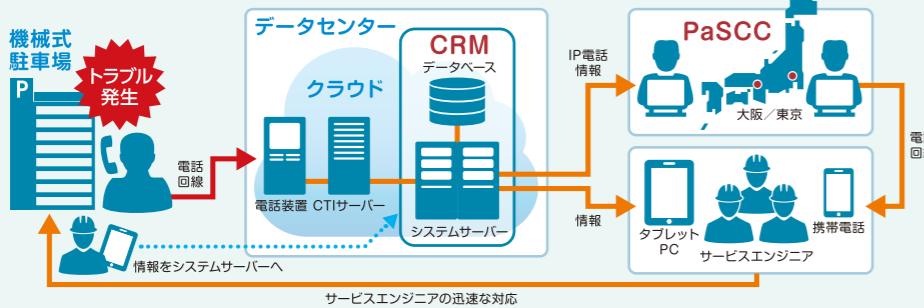
敷地面積: 3,000.74 m² 延床面積: 11,343.51 m²
建築時期: 2015年1月~8月 構造・階数: 鉄骨造5階建



BELS評価プレート

2016年6月30日、当社施工の自走式駐車場において、駐車場として初めて建築物省エネエネルギー性能表示制度(Building-Housing Energy-efficiency Labeling System)の最高ランクである「★★★★★」(ハクドウ)の評価を取得しました。BE-LISは、国土交通省から示された「非住宅建築物に係る省エネエネルギー性能の表示」のための評価ガイドラインに基づき、第三者機関が非住宅建築物を対象とした省エネルギー性能などに関する評価表示を行った段階のラベリング制度で、今後、建築物の省エネエネルギー性能の適切な情報提供および非住宅建築物に係る省エネルギー性能の一層の向上を促進する役割が期待されています。BE-LISの最高評価を取得した当社施工の「NPC24H立川緑町第2パーキング」は、日本パーキング株式会社が所有する自走式駐車場で、照明をすべてLED照明としたほか調光システムやセンサーを探用し、消費電力を大幅に低減。BEI(Building Energy Index:「設計一次エネルギー消費量」を基準一次エネルギー消費量)で除した値)=0.22H(ハ

保守サービスの高度化的確な保守点検迅速な故障対応を支える—ICT



FOCUS

「Hー運搬機械では、パーキングシステムのリーディングカンパニーとして「パーキング事業10年ビジョン」を一昨年秋に策定。■世界のまちづくりに貢献 ■クルマをとめる人々に幸せを ■働くひとりひとりの成長と幸せを、どうビジュヨンを実現するべく具体的な活動に入っています。たとえば人財の育成、マーケティング力と先端的技術力の強化、体制整備などはもちろん、ストック拡大のために投資やM&Aも積極的に実施。社員ひとりひとりが主体性、革新的な発想や行動力を備え、一体感を持つてより高い目標に取り組み、お客様満足を追求し続けながら次の発展への礎を築き上げていきます。Hー環境技術などの先端技術を駆使して、社会インフラの次世代型管理を行うスマートシティを提案した「第1回次世代都市開発EXPO」への出展もその一環です。

さらに質の高い製品とサービスをお届けしていく当社の未来にご期待ください。Hー環境技術などを駆使して、社会インフラの次世代型管理を行うスマートシティを提案した「第1回次世代都市開発EXPO」への出展もその一環です。

2016年12月14日~16日、東京ビッグサイトで開催された住宅・都市インベーション総合展2016「第1回次世代都市開発EXPO」に出演しました。この展示会は2020年に向けた都市再開発、地方都市のコンパクト化で活況なスマートシティをテーマに、「エネルギー・防災・セキュリティ」など都市開発に必要な技術を一挙に出演しました。当社では「PARKING to The Future」「人・クルマ・街をつなぐHー」をキーワードに、Hーパーキングシステムが描くモバイル端末につながれた未来の駐車場サービスを提案。1000人を超える方がブースに来場されました。当社ではこれからもパーキングシステムのリーディングカンパニーとして、未来のパーキングシステムのあり方を発信し続けます。

出展内容

- パーキングシステム
- ゼロエネルギーパーキング(ZEP)予約サービス
- モバイル端末を活用した駐車場自動運転に対応した自動バレー
- パーキングサービスEV／PHEV向け非接触給電装置など

PARKING to The Future

人・クルマ・街を「つなぐ」IHI



やりたい信頼される企業を目指す「パーキング事業10年ビジョン」